





**機械加工は物作りの基盤。
学校とは違う技術の基礎を
身に付けることができる。
将来を見据えて飛び込んで
ください。**



-  訓練機関 岡山県立南部高等技術専門校
-  訓練科名 精密機械科 (2017年3月修了・2016年3月修了)
-  修了生名 友國祐輔さん、前田友広さん
-  事業所名 イーグル工業株式会社 岡山事業場



写真は友國さん(左)、前田さん(右)、訓練校の小出先生(中央) 入校案内のパンフレット

修了生の声 (以下、友國さんはA、前田さんはBで表記。)

◇現在のお仕事の内容は？

- A：機械加工(切削)を担当する部署に所属。加工方法検討、加工機・治工具選定、製造条件検討・改善になります。
- B：試作依頼として図面を頂き、プログラムの作成から治工具の入手、設備の段取り、切削加工、プログラムの修正等を行っています。

◇前職は？

- A：自動車ディーラー、修理部門で働いていました。
- B：作業療法士をしていました。

◇訓練を希望した理由は？

- A：以前から興味があった物作りを学びたかった為。
- B：手に職をつける目的で職業訓練校に入校する事に決めました。

◇職業訓練を受講して、就職していかがでしたか？

- A：精密機械科での2年が基礎として、今の私を支えています。物作りの基礎を理解しておく事の重要性を感じています。
- B：訓練校と就職先の設備は全く同じではない為、操作方法や段取りを方法について学び直す必要がありました。

◇今後の目標は？

- A：加工の知識、経験を増やし技術を向上させること。機械加工での物作り
(裏面へ続く)

全般をサポートできる秘術者に成長すること。

B：今までは試作業を主に取り組んできましたが、今後は生産現場での業務の流れと設備の扱い方を学び、これからの業務に反映できる様に頑張りたいと思います。

◇これから訓練を受講する人へのメッセージをお願いします。

A：機械加工。特に切削は物作りの基盤です。この基盤にしっかりとした基盤を持つ事は、就職とその後にとっても大きなメリットになります。

B：訓練校に入校する事は就職前の準備段階として良い経験になると思います。学校とは違い、やや現場よりの学習内容になる為、知識や技術を身に付けるにはうってつけの場所だと思えます。

訓練校で身に付けた技術・ノウハウと、会社のニーズがマッチングしたことが採用の決め手。

(友國さん、前田さんの上司・清水課長様より)

上司の方の声

◇採用の決め手は？

南部高等技術専門校で身に付けた技術・ノウハウと、会社のニーズ（専門性を有した人材の補充）がマッチングしたこと、中途入社者と同じイメージで採用できるメリットがあったこと（社会人経験があったため）が採用を決めた理由です。

◇求める人材は？

入社後職業訓練で習得した技術・ノウハウをベースにしながらも、新しいことを覚えていただく必要があります。人材育成・教育の仕組みはありますが、貪欲に身に付けようという意欲があれば、成長につながると思います。また、自部署内・部署間で連携を密に取ることが求められます。積極的に人とコミュニケーションしようという姿勢が、うまく仕事を回していくことになると考えます。

編集後記

◎入社して1年以上経過したお二人ですが、職場の中核を担っていく人材としての自負や自身に満ち溢れていた感があります。

◎清水課長様からも、お二人の活躍を期待する言葉もあり、職業訓練を通じたマッチングが両者に役立っていることに喜びを感じました。（2019年3月）

訓練受講の相談について

岡山労働局
岡山県内各公共職業安定所
訓練相談窓口

訓練内容の相談について

岡山県立南部高等技術専門校
倉敷市新田3241
電話086-424-3311